



学びプラン

地域住民の足を絶やすな 鉄道マンたちが懸けた想い 三陸鉄道 震災学習列車

防災について考えよう。

教訓の伝承と防災意識の啓蒙を目的に被災地の「今」を列車で移動しながら直接「見て」「聞いて」「感じて」頂く「震災学習列車」。

三陸鉄道の社員や運転士、また沿線住民などが車内で震災当時の状況をご案内します。被災状況をご覧頂く際には一旦停止、徐行運転などもあります。



三陸鉄道 2012年4月頃の様子



三陸鉄道南リアス線・唐丹駅（2011年3月13日撮影）



車内でのガイドの様子

▶ならではのポイント

震災から岩手は、東北は、日本は、どう歩み、どう変わったのか・・・を列車で移動しながら感じていただく「この場所ならではの」の取り組みです。教育旅行団体や視察旅行団体から注目度の高いプログラムとなります。

▶プログラムの流れ・タイムスケジュール・メニュー等

【三陸鉄道リアス線】 座席定員48～58名（車両タイプによります）

運行区間は以下3コースです

- ・盛駅⇄釜石駅間（旧南リアス線）*列車最大車両数3両まで
- ・鵜住居駅⇄宮古駅間（平成31年3月に新たに開通した区間）
*列車最大車両数4両まで
- ・田野畑駅⇄久慈駅間（旧北リアス線）*列車最大車両数4両まで

運行ダイヤ例 11:30 久慈駅発 ⇒ 12:40 田野畑駅着

11:00 宮古駅発 ⇒ 12:20 鵜住居（うのすまい）駅着

10:25 釜石駅発 ⇒ 11:30 盛（さかり）駅

乗車前、降車後にガイドによる案内・地域視察など

※時刻表は改定される場合がございます。最新の時刻表で確認ください

被災地にて 震災メモリアルパーク中の浜

宮古市・中の浜地区には15mを超える津波が押し寄せました。

当パークは震災当時の中の浜キャンプ場として使われていました。震災当時の記憶を残すため被災したトイレや炊事棟を震災遺構として保存、他津波に関する資料の展示もあり自然の脅威を伝えます。

三陸海岸 語り部ガイド 三陸鉄道株式会社 二橋 守さん

三陸鉄道の社員または沿線住民が車内で震災の状況などをご案内します。被災状況がご覧いただける場所にて一旦停車または徐行運転いたします。

今だからこそ見えるものをご案内します。



震災メモリアルパーク中の浜



三陸鉄道北リアス線・鳥越駅（2011年4月頃の様子）



三陸海岸 語り部ガイド
三陸鉄道株式会社 二橋 守さん



車内でのガイドの様子

▶その他補足情報

- ・所要時間 約1時間30分～2時間
- ・設定期間 2020年4月1日～2021年3月31日
- ・対応人員 1名～200名
1車両最大50名様まで乗車可能です。
最大4車両（200名）まで対応可能。
これまで乗車のお客様のご意見で、「どこを走行中なのかわかる資料があるとよい」というご意見をいただいています。【三陸鉄道リアス線路線図】（タリフに添付）をお客様へ手交ください。

▶交通アクセス

久慈駅

■車／東北自動車道・九戸ICより車で約60分

宮古駅

■車／東北自動車道・盛岡ICより車で約120分

釜石駅

■車／東北自動車道・花巻ICより（釜石道・三陸道経由）車で約60分